

東中だより



No. 2

文責：高橋 泰

こんな学校にしたい！ ～平成28年度前期生徒会がめざすもの～

4月11日(月)、生徒集会を行いました。そこで、前期生徒会から今年度のスローガンや方針の発表がありました。生徒会からのメッセージを紹介します。

前期生徒会のスローガンは、後期を引き継いで『東中 Family』とします。『東中 Family』とは、東中生が毎日笑顔で登校し、誰とも打ち解けることができ、全校生徒一人一人が家族と思えるような学校にしていくことです。

東中学校は今年で創立70周年を迎えます。その節目の年にふさわしい学校にするために、次の2つのことを目標にしていきます。

1つ目は、誰からも愛される学校です。地域の方々とのつながりを強くし、地域の方々と一緒に一つづつ作っていく学校のことです。そのために、地域のボランティアや資源回収を行っていきます。その活動を通して、地域に貢献したり、地域と交流したりしていきます。

2つ目は、勉強に熱心に取り組める学校です。今より良い授業を、先生と生徒と一緒に作っていくために、授業評価ファイルの強化をしていこうと考えています。

これら2つのことを目指し、勉強や部活動など全てにおいて誇りがもてる素晴らしい東中学校をつくっていきましょう。

東中 Family 全員で力を合わせていきましょう。



前期生徒会の皆さん

<会長>

山口桃果 (3-2)

<役員>

加藤大地 (3-1)

杉田侑輝 (3-3)

角谷優斗 (3-2)

石川智恵 (3-2)

橋本知佳 (3-3)

三井柚乃 (3-1)

自転車点検 ご協力ありがとうございました ～保護者の方へ～

4月13日(水)、市内自転車商協同組合の方々のご協力で、全校一斉自転車点検を行いました。本校では遠方の生徒を対象に自転車通学を認めています。今年は、52名の該当者の中から50名の生徒が申請しました。日頃の通学以外で、部活動や実行委員としての活動の際に大半の生徒が自転車を利用します。道路交通法の改正により、自転車の責任は大きくなっており、自転車の整備不良について、警察の指導も強化されています。何より、子どもさんの命を守る上でも、危険のないよう自転車整備にご協力ください。また、近頃は、事故の場合の過失責任を自転車側に問われるようになってきました。いざという時のための保険についてもご配慮ください。

未だに自転車による並列走行や右側通行などの違反、走行マナーなど地域の方からご意見をいただくこともあります。

そこで、5月2日(月)には、愛知県警の方を招いて自転車安全利用講習会を開催する予定です。その中で、自転車の安全な乗り方など指導していきたいと思えます。



“進路”について考えよう集会

4月12日(火) 2, 3年生合同で『“進路”について考えよう集会』を行いました。今年から公立高校の入試制度が変わります。それに伴い、進路日程も例年とは少し変わります。そこで、1年間の予定や、入試制度の変更点について確認しました。また、集会を通して、自分の生き方や将来についても考える機会としました。

進路の説明を聞いて 片山夢梨亜(3-1)

進路の説明を聞いて、進路は高校に向けてだけのものではなくて、死ぬまでの一生の道であること、積み重ねが大切であることがわかりました。今回の説明で、入試に向けたこの先1年間に何をしていくか詳しい説明があって、とても分かりやすかったです。今一番気になるのは、それぞれの高校がどれぐらいの成績をとればい

けるのかということです。私は、インターネットも家がないし塾とかにも行ってないので、あまり高校について詳しく知らないし、情報もなかなか入ってきません。だから、学校からの情報が一番頼りになるので、細かいこと、高校のことなど、もっとたくさん教えてほしいです。自分も気になることとかがあったら、積極的に質問していきます。

進路集会を終えて 生田ここみ(2-1)

「進路とは」と改めて聞かれてとてもとまどい、答えることができませんでした。集会の最初に、進路とはその人の「生き方」であり、「日々の生活」の積み重ねの上にあると聞いて、2年生のうちからきちんとした生活をしようと思いました。今の私にできること、予習復習、学習時間、健康づくりを意識して自分からできるようにしたいです。入試制度については、少し知っていた部分もありましたが、まだよくわかっていないところもいくつかあり、とてもびっくりしました。

3年生はまだまだと思っていました。しかし、

改めて考えてみると、3年生まではあまり時間がないことに気がつきました。今のうちから勉強や良い生活習慣をつけることが大事だとわかりました。また、英語のリスニングが10分だということや各教科5分増えてテストの内容が難しくなることがわかり、これからの勉強次第ということもわかりました。

今回の集会で進路についてよく考えることができ、今の自分の生活習慣について振り返ることができました。

中日新聞 ヤングアイズに記事掲載!!

4月16日(土)の中日新聞の朝刊の「ヤングアイズ」の投稿欄に、本校1年の四元由結さんの作文が掲載されました。この欄への掲載は、本校では4年ぶりです。

なぜ戦争は始まるの? 四元 由結(1-3)

戦争とは何だろう。最近よく考えます。戦争はなぜ始まってしまうのだろうと。私の中の戦争は人が人ではなくなり、大切な人がいなくなってゆく、ざんこくなイメージです。争いごとをして人を殺して勝って得られるものは信用や信頼ではなく、うらみだだと思います。人を殺して解決するのでは、本当の解決につながらないと思います。

では、なぜ、戦争が始まってしまうのでしょうか。戦争を始める人が勝手だからです。

戦争が何年続くかわからず子どもたちが戦争を背負うことになるのに考えず、今しか見えていないからです。そんな人が考えることが理解できません。

人が殺し合いをして、もし自分一人になったらどうするんだろうと考えました。ただ一人、世界でポツンと。私はそんな世界は嫌です。お金よりも土地よりも人と人がともに生きてゆけることが一番大切だと思います。